

第8次滑川市行政改革大綱実施計画

重点事項	取組項目		評価指標及び数値目標等										所管課	
	項目名	内容	評価指標	現状	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度			
1 共創による開かれた行政の推進	1	協働を進めるための財政的な支援、活動拠点の整備等 町内会や地域に根差した活動を行う各種団体、事業者等に対し、協働を進めるため財政的な支援や活動拠点の整備、情報公開・共有などに取り組みます。	なめりかわ未来創生事業交付金の交付件数	6件/年 (R6)	10件/年	企画政策課								
			財政支援策の見直し	—	検討	実施	—	—	—	—	—	—		
	2	自主防災組織の育成及び避難体制の確立 地域住民自らの災害に対する備えや市民の防災意識を高めるとともに、防災の専門知識を有した防災士等からなる滑川防災士連絡協議会と連携し、各地域に出向き避難をする際のアドバイスや防災講話等による防災意識の高揚を図るなど、市民と行政の協働に基づく、地域力を活かした自主防災組織 [※] の強化、育成に努めます。また、人材の育成や防災訓練などの防災活動を支援します。	自主防災活動補助	701千円 (R5)	770千円	防災危機管理課								
			自主防災組織の防災訓練実施率	71% (R7.1)	72%	75%	75%	75%	80%	80%	80%			
	3	ボランティアの育成 ボランティア育成講座を開催するとともに、ボランティア団体やボランティア志向の個人を登録するボランティアセンターの充実を図ります。	ボランティア登録者数	871人 (R5)	900人	900人	900人	950人	950人	950人	950人	1,000人	福祉課	
	4	共創のまちづくりの推進 行政と様々な活動主体が、信頼関係を深めながら、それぞれの知識や経験を十分に活かし、新たなまちの魅力や地域の価値を共に創り上げる環境づくりに取り組みます。	多様な活動主体が情報を共有し、政策決定・評価に関わる機会の創出	実施予定 (R6)	実施	企画政策課								
	5	女性の社会参画活動の推進 さまざまな分野における政策・方針決定の場へ女性の参画を推進し、女性の意見が十分反映されるよう、積極的な登用に努めます。	各種審議会等の女性委員の割合	27% (R5)	30.0%	35.0%	40.0%	45.0%	45%	45.0%	45%	45%	生涯学習・スポーツ課 関係課	
	6	パブリックコメント制度の周知と充実 ホームページ等において、各種計画・構想等の策定段階において、広く市民から意見を求めるパブリックコメント制度について、より周知と普及を図るとともに、市民の意見を市政に反映します。	市政の基本的な方向を定める各種計画等のパブリックコメントの実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	企画政策課 関係課	
	7	市政情報等の公開 ホームページ、ソーシャルメディア（Facebook、LINE、X等）、広報誌それぞれの特性を活かし、行事予定や行政資料、行政評価の結果、財務資料・指標等の公開や情報発信を行います。	多様な電子媒体による市政情報等の公開	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	企画政策課 DX推進課 関係課	
	8	オープンデータ [※] の推進 市が持つ情報資産をオープンデータとして公開することで、民間事業者の新事業創設による地域経済の活性化、官民協働による新たな公共サービスの実現等を図ります。	自治体標準オープンデータセットの掲載率	68.2% (R6)	81.8%	90.9%	90.9%	90.9%	90.9%	90.9%	90.9%	91%	DX推進課 関係課	
			※オープンデータ…公共データを二次利用可能な形で提供し、民間事業者等がアプリケーションやウェブページなど様々なサービスに活用し、市民の利便性向上や地域の活性化につなげることを目的とするもの											
	9	出張版市長と語るんまいけの開催 開催を希望する各種団体に対し出張版市長と語るんまいけを開催し、各種施策や実施事業を広く市民に周知し、市民との意見交換の機会の拡充を図ります。	出張版市長と語るんまいけの開催回数	6件 (R6)	10件	10件	企画政策課							
	10	市長への手紙・メールの充実 主要公共施設に設置した市長への手紙や、市ホームページの「市長へのメール」により市民からの相談や提案、苦情等を受け、回答の公開などを通じて制度の充実を図ります。	・市長への手紙 ・市長へのメール	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	企画政策課 関係課	
11	電子相談への迅速対応 「市長へのメール」等の電子相談窓口対応の迅速化を図ります。	返答までの期間 ・市長へのメール：7日以内 ・その他のもの：3日以内	市長へのメール 平均12.6日 (R6)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	企画政策課		
12	いきいき市政講座の充実 職員が各所へ出向き、市の施策や事業について説明や意見交換を行い、市政への理解を深めてもらう、「いきいき市政講座」の対象メニューなどの充実を図ります。	開催回数	51回 (R6)	80回	80回	80回	80回	80回	80回	80回	80回	企画政策課 関係課		
		実施した講座の種類	20講座 (R6)	21講座	22講座	23講座	24講座	25講座	26講座	27講座				
13	ケーブルテレビによる情報提供の拡充 ケーブルテレビを活用し、きめ細かな情報を提供するとともに、データ放送により防災情報や行方不明高齢者情報等の緊急情報を、迅速に配信します。	文字放送等による行政情報の提供件数	150件/年 (R6)	150件/年	150件/年	150件/年	150件/年	150件/年	150件/年	150件/年	150件/年	企画政策課		
		データ放送による緊急情報の配信	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施			

第8次滑川市行政改革大綱実施計画

重点事項	取組項目		評価指標及び数値目標等										所管課
	項目名	内容	評価指標	現状	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度		
2 持続可能な行政経営の推進	14	民間事業者や高等教育機関との連携に基づく事業の実施 民間事業者との包括連携協定 [※] 等に基づく事業や、高校や大学、専門学校との連携により、地域課題の解決等に取り組みます。 ※包括連携協定…地域社会の活性化などを目的に官民相互のノウハウ等を活かした協働の取組を進めるための市と民間企業による包括的な協定	連携による事業数	8件 (R6)	5件/年	5件/年	5件/年	5件/年	5件/年	5件/年	5件/年	5件/年	公民連携課 関係課
	15	公共施設維持管理業務の外部委託 各公共施設の維持管理業務の外部委託について検討します。	外部委託事務の検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	関係課
	16	包括的民間委託 窓口業務や公共施設の維持管理、清掃業務等多様な業務を包括的に委託し、民間事業者ノウハウや創意工夫により効率的・効果的な運営を実現する「包括的民間委託」の導入を検討する。	包括的民間委託の検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	公民連携課 財政課
	17	民間委託等における公正の確保 特定の民間事業者しか請負うことのできない業務は、業務の質の維持、経費の削減の観点から、定期的に事業者の業務を客観的に評価します。 また、指定管理者の選定にあたっては、原則として公募による選定を行うとともに、選考結果等を公表し、透明性を確保します。	・指定管理者の公募による選定 ・指定管理者評価等の実施・公表	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課 関係課
	18	新 PPP [※] 事業の検討 ※PPP…公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るもの (Public Private Partnership) 今後の公共施設の整備更新、公共空間の利活用、行政サービスの向上に際して、これまでの行政主導による整備だけでなく、民間事業者のもつ知見やノウハウを活かすPPPの活用可能性を検討します。	施設整備・更新時、公共空間の利活用、行政サービスの見直し時におけるPPP手法の活用検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	公民連携課 関係課
	19	「国土強靱化地域計画」の策定 大規模自然災害時等が発生しても、最悪の事態に陥ることを避けるため、行政機能や地域社会・経済など、都市全体としての強靱化対策の指針となる「滑川市国土強靱化地域計画」を策定します。	国土強靱化地域計画の策定	検討	策定	実施	実施	実施	実施	検討	策定	実施	防災危機管理課 関係課
	20	新 行政事務の迅速化・効率化 AI、RPA、IoT [※] 等の新たなシステム等の導入や文書管理システム、Logoチャット、電子契約システム等のICTの活用により、行政事務の効率化・適正化を図ります。 ※AI…人工知能 (Artificial Intelligence) ※RPA…ソフトウェア等による事務プロセスの自動化技術 (Robotic Process Automation) ※IoT…様々なモノをインターネットに繋ぐ技術 (Internet of Things)	・新たなシステム等の導入検討 ・行政事務におけるICTの活用	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	DX推進課
	21	新 窓口DX [※] の推進 ※DX…デジタル技術の活用によって、業務や組織のあり方を変革し、より良い方向に導くこと ※ワンストップサービス…マイナポータルから、手続きに必要な書類の確認やマイナンバーカードを使ったオンライン申請などができるサービス 各種行政手続のオンライン化やワンストップサービス [※] の拡大、書かない窓口の実現等により、住民サービスの利便性向上を図ります。	・行政手続のオンライン化 ・窓口フローの簡素化	検討	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	DX推進課
	22	マイナンバー制度の推進・活用 市民へのマイナンバー制度の周知を行うとともに、制度の活用により行政サービスの向上を図ります。	マイナンバーカード交付枚数	累計28,936枚 (R6)	累計29,500枚	累計30,000枚	累計30,500枚	累計31,000枚	累計31,500枚	累計32,000枚	累計32,500枚	累計32,500枚	市民課
	23	行政手続の簡素化 各種手続きにおける添付書類の削減や押印の義務付け廃止などにより、市民の利便性向上を図るとともに、事務の効率化を推進します。	・添付書類の削減 ・押印の廃止	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課 関係課
	24	キャッシュレスの推進 各種手数料や使用料の支払いにおけるキャッシュレス決済の導入を検討し、市民の利便性向上を図るとともに、現金取扱いコストの削減に取り組みます。	キャッシュレス決済の検討	1,950人/年 (R5)	2,000人/年	2,020人/年	2,020人/年	2,040人/年	2,040人/年	2,080人/年	2,080人/年	2,080人/年	会計課 関係課
	25	行政評価制度の見直しと活用 総合計画や予算との連動性に重点を置き、政策課題の整理や今後の取り組む方策を明確化するためのツールとして制度の改善を図ります。	行政評価制度の見直し	制度見直し	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	企画政策課 関係課
	26	拡 カーボンニュートラル [※] の実現に向けた取組の推進 滑川市地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設における再生可能エネルギー [※] や省エネルギー設備の導入を促進し、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を推進します。 ※カーボンニュートラル…温室効果ガス排出量をできるだけ削減し、削減できなかった温室効果ガスを吸収・除去することで実質ゼロにすること ※再生可能エネルギー…太陽光、風力、地熱、中小水力、バイオマスなど、自然界に常に存在するエネルギーのこと	公共施設における再生可能エネルギー設備の設置	7 (R6)	7	9	16	19	21	22	25	生活環境課 企画政策課 関係課	
			公共施設のLED化	調査中	調査結果に合わせて設定予定	調査結果に合わせて設定予定	調査結果に合わせて設定予定	調査結果に合わせて設定予定	調査結果に合わせて設定予定	100%	100%	生活環境課 企画政策課 関係課	
27	公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進 「滑川市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設等の長寿命化や安全性、快適性等の向上、施設総量の適正化等を図ります。また、管理を行う際に基礎となる情報として、固定資産台帳を定期的に更新するとともに、個別施設計画を整備します。	公共施設の長寿命化対策	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	公民連携課 関係課	
		道路・橋梁、上下水道等インフラ施設の長寿命化対策	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	建設課 上下水道課	
		個別施設計画の策定・改訂	策定済	実施	実施	実施	実施	実施	検討	改訂	実施	公民連携課 関係課	
28	施設管理運営の適正化 利用者のニーズや利用状況などを踏まえ、機能や開館時間の見直しを検討するとともに、施設に係る収支を明確にし、経費削減に努めます。	利用実態等の把握	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	関係課	

一部の項目においては、総合計画で掲げる目標値と異なるものがあります (計画年度の違いによるもの)

第8次滑川市行政改革大綱実施計画

重点事項	取組項目		評価指標及び数値目標等										所管課	
	項目名	内容	評価指標	現状	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度			
3 職員の能力を生かした組織力の強化	29	組織の活性化や機能強化	多様化する市民ニーズを的確に捉え、機構改革やプロジェクトチーム等を活用することで、戦略的かつ機動的な組織へと強化を図ります。	・状況に応じた組織機構の編成 ・プロジェクトチーム等数	検討 3件/年 (R6)	検討 3件/年	検討 4件/年	検討 4件/年	検討 4件/年	検討 4件/年	検討 4件/年	検討 4件/年	総務課	
	30	「滑川市人材育成基本方針」の見直し	「滑川市人材育成基本方針」の見直しを図り、各分野における政策立案能力や専門性を発揮し、課題に対する確かつ主体的に対応する職員を育成します。	「滑川市人材育成基本方針」の見直し	検討	策定	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課	
	31	人事評価制度による職員の適正評価	職務遂行能力の評価を客観的に行う人事評価を全職員対象に実施し、職員の人材育成や人事管理に活用を図ります。	・業績評価・能力評価の実施 ・評価結果を給与等に反映	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課	
	32	職員研修の充実強化による職員の資質向上	指導的役割を担う管理監督者の研修や階層別研修、各分野における専門研修の充実強化により職員の資質向上を図ります。また、引き続き、自治大学校、市町村アカデミー、富山県などへの派遣研修を実施します。	職員研修の参加人数 (延べ)	535 (R5)	550	550	550	550	550	550	550	550	総務課
	33	職員提案制度の活性化	職員の行政事務改善提案制度の活性化を図り、迅速に各事業に結び付けます。	提案件数	13件/年 (R6)	15件/年	15件/年	15件/年	20件/年	20件/年	20件/年	20件/年	20件/年	総務課
	34	超過勤務の縮減と事務の平準化	ノー残業デーや振替休日等の徹底により超過勤務の縮減を図ります。また、超過勤務の多い職場の業務分析を行い、事務量の偏在解消や適切な人員配置を行います。	1人あたりの時間外勤務 (月平均)	13.7h/月 (R5)	12.96h/月	12.22h/月	11.48h/月	10.74h/月	10h/月	10h/月	10h/月	10h/月	総務課
	35	多様な勤務体制の構築	働き方改革によるワーク・ライフ・バランス®の実現と事務の効率化を両立するため、テレワークや時差出勤を推進し、新たな勤務体制を検討します。	新たな勤務体制の検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	検討	総務課
			※ワーク・ライフ・バランス…一人ひとりが充実感を感じながら働き、仕事上の責任をはたすとともに、家庭や地域生活においても多様な生き方が選択・実現できる社会を目指す上での「仕事と生活の調和」のこと											
	36	職員のメンタルヘルス対策	ストレスチェックテストの実施や産業医の活用等により、職員のメンタルヘルス対策を行い、住民サービスの低下を未然に防ぎます。	・ストレスチェックテストの実施 ・産業医の活用	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課
	37	定員管理の適正化	事務改善やICTの活用、業務の外部委託等を踏まえ、定員管理の適正化を図ります。	定員管理の適正化	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課
38	多様で質の高い人材の確保	定年延長制度、再任用制度、会計年度任用職員制度など各種制度を活用しつつ、新たな制度設計による人材確保を検討します。また、新規採用職員の確保についても、特定の学校や学部出身者に偏ることなく、中途採用や障害者雇用の拡大などに努め多様で質の高い人材の確保を図ります。	・多様な人材の確保 ・会計年度任用職員の適正な管理	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課	
39	適正な給与体系の維持	財政状況や類似団体の状況等を考慮しながら、引き続き適正な給与体系の維持に努めます。	適正な給与体系の維持	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	総務課	

